

Wiznet 社の W5200 と STM 社 STM32F103CB のコンパチブルな機能をワンチップ化しました。

■32bit ARM Cortex M3

- 最大周波数: 72MHz(1.25 DMIPS/MHz)
- データメモリ: 20KB(RAM)
- コードメモリ: 128KB
- ローパワー: スリープ、ストップ、スタンバイモードをサポート
- 7つのタイマ
- 3つの 16bit のタイマ、各々4つまでの IC/OC/PWM またはパルスカウンタと直交エンコーダ入力
- 2つのウォッチドッグタイマ(独立とウィンドウ)
- カウンタが 24bit ダウンカウンタ
- フルデュプレックス UART
- プログラマブル・ウォッチドッグタイマ
- CRC 計算ユニット、96bit ユニーク ID
- GPIO、SPI、USART と USB インターフェース
- 10BaseT/100BaseTX イーサネット PHY

■ハードワイヤード TCP/IP

- 消費力を抑えるためのパワーダウンモードのサポート
- ハードワイヤード TCP/IP プロトコル: TCP, UDP, ICMP, IPv4 ARP, IGMP, PPPoE, イーサネット
- オート・ネゴシエーション(フルデュプレックスとハーフデュプレックス)、オート MDI/MDIX
- ADSL 接続及び PPPoE プロトコルと PAP/CHAP の認証モードのサポート
- 8つの独立しているソケットは同時に実行される
- ネットワークのための 32KB データ・バッファ
- ネットワーク・ステータスの LED 出力(TX, RX,フル/ハーフデュプレックス, 衝突, リンクとスピード)
- IP フラグメンテーションは未サポート

